

一 小の校内研修(一人1授業)

国語科の学習

令和2年11月6日(金) 第2校時 1年1組

<単元名> せつめいする文しょうをよもう 「じどう車くらべ」

<学習について>

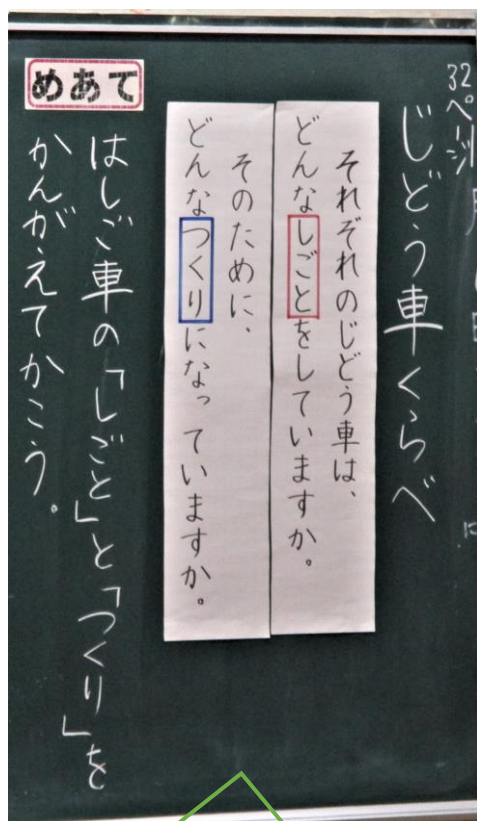
この単元は、次のような力を育てることをねらいとしています。

事柄の順序などを考えながら、内容の大体をとらえることができる。

この学習は7時間予定で、本時は7時間目です。本時のねらいは次の通りです。

○はしご車の資料から、その「しごと」と「つくり」をとらえることができる。

活動1 前時の学習をふり返り、本時の学習の見通しをもつ。



本時は、これまでの読み取りの学習を参考にして、イラストからはしご車の仕事とつくりを見つけ、文章に書いていくという発展的な学習であることをしっかりとらえました。



前の時間に、クレーン車の「しごと」と「つくり」を学習しています。そのことを子ども自身が説明し、文章のパターンを確かめました。

分かりやすいように色分けしながら読み取っています。

活動2 はしご車の「しごと」と「つくり」について話し合う。

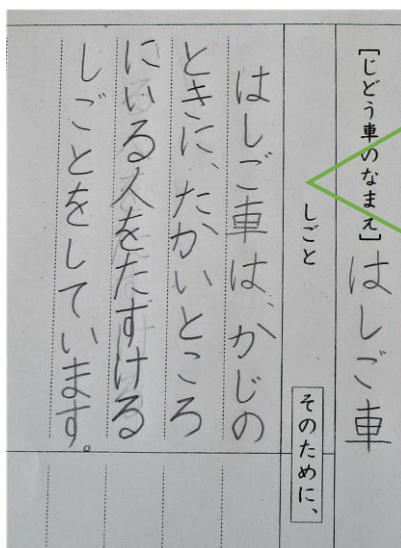
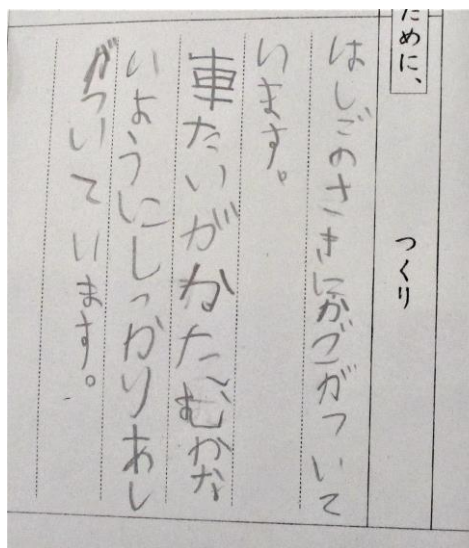


ワークシートや教科書のイラストを見ながら、お互いに見つけたことを伝え合っています。児童にとって適度な難しさがああり、活発な話し合いが行われました。

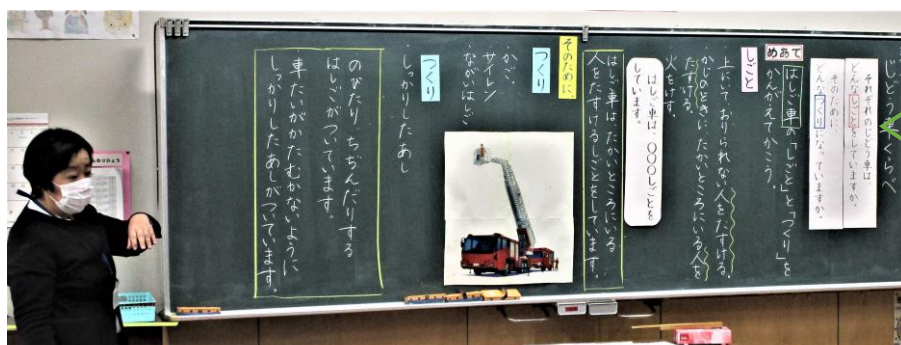


ワークシートの一例です。
はしごが伸びていくことやはしごの先端にホースが取り付けられていることに着目しています。

活動3 はしご車の「しごと」と「つくり」について説明する文を書く。



ワークシートや板書から必要な情報を取り出しました。そして、教科書にある文章の構成をまねて、しっかりした文を書くことができました。



板書の様子です。学習したことが分かりやすくまとめられています。